

やくばしょくいん しばたまち しょう ちゅうがくせい みな
 役場職員から柴田町の小・中学生の皆さんへ
 ざいせいかちょう もり ひろし
 財政課長 森 浩

新型コロナウイルス感染症が拡がらないように学校が休みになってから、3か月になろうとしています。こんなに長い休みは皆さんだけでなく、お父さん、お母さんも経験したことがないことです。期待に胸をふくらませ、入学や進級を心待ちにしていたのに休みが続き、例年であれば多くの人が家族旅行や行楽に出かける大型連休も外出の自粛で、残念な気持ちでいっぱいだったと思います。

公園での遊びや友達と外出したい気持ちを我慢し、「おうちで過ごす」ことを守ってくれたみなさん、本当にありがとうございました。皆さんが自宅で過ごすことを守って生活したことは、社会や大人の行動にも影響を与え、新型コロナウイルス感染症の蔓延を防ぐことができたのではないかと思います。

学校の分散登校が始まり、学校に行って友だちと思い切り遊びたい、勉強したい、部活動がしたい、いろいろな話がしたいという気持ちが日に日に強くなっているのではないのでしょうか。

学校に行くことができる日はそこまで近づいています。もう一度「生活のリズム」を整えて、朝決まった時間に起き、着替えて、朝ごはんをしっかりと食べ、学校に行くことができる準備をしておいてください。この試練を乗り切ったみなさんはきっと大きく、強くなってきていると信じています。

友だちと会えない時間が続いて、友だちの大切さに気がついた人、一人での勉強はつまらない、やっぱりみんなと勉強したほうが楽しいと気がついた人、そんな楽しい学校の時間が戻ってきます。

また、インターネットで自ら学び考え、勉強することができることを発見してしまったり人もいるでしょう。町の財政課は住民の皆さんが納めた税金の使い道を決める仕事をしています。今後の新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波に備え、町ではオンライン学習などに対応できるよう皆さん一人ひとりに一台のパソコン端末が行き渡るよう準備をしています。また、夏休みの短縮などに対応できるよう全部の小中学校の普通教室、特別教室へのエアコン設置が完了しています。

「地域の宝」である皆さんの笑顔が、町中でみられることを楽しみにしています。少しでも早く普通の生活に戻るよう、力を合わせてがんばりましょう。

町長を始め役場職員15名から、感染症対応で不安を抱える児童・生徒の皆さんや先生方に激励や期待のメッセージを届けさせていただきました。密を避けるために体の距離は保ちながら、笑顔とやさしさと、しばたっ子の心の距離を近づけることができたらいいですね。

